

本住寺便り

～春風駄蕩号～

令和4年2月22日発行

観世音菩薩様をお迎えして

令和4年（2022）の新年を迎え、相変わらずのコロナ禍に、経済、社会の復旧が模索される中、新たな変異株が拡大する状況下にあります。

何かと集まることに気を遣いますが、仏教聖典の発祥も、大地震や大噴火を目の当たりにしたお釈迦さまのお弟子が「口伝による伝承が不可能」になるのを案じ、結集を開いて書写行を始めたことからといわれます。

私たちの『法華経』に説かれる「受持・読・誦・解説・書写」の五種の妙行であり、唱題になるため、本住寺では笑顔で太鼓を叩きながら「南無妙法蓮華経」を唱える「信行唱題会」と、「観音経（普門偈）」を書写する「観音経写経会」を毎月細々と行ってきました。

その写経によって書きためられた浄財と本堂の新築の寄付金の残りと私どもの幾ばくかと、それにあの伝説の“真備復興花火”を主催した一般社団法人「世界美生アカデミー」の代表庄子みどり先生のお志と呼び掛けて写経が県外各地にも広まり、昨年12月、お迎えすることができました。

観音菩薩は『般若心経』で觀自在菩薩といわれ、『法華経』では觀世音菩薩といいます。世間の人々の救いを求める声に応じてただちに救いの手を差しのべる菩薩という意味です。その人によって三十三身に化身するため、聖觀音・千手觀音・十一面觀音・如意輪觀音・准胝觀音・馬頭觀音・不空羈索觀音など、様々な形で現わされます。盛んに信仰され、仏像としては『法華経』をよりどころとする日蓮宗よりも、京都の清水寺、三十三間堂の千一体の觀世音菩薩像など、他宗派の方に沢山の觀音像が祀られ、觀音靈場の寺々としても知られています。

『法華経』普門品第二十五では、大火や大水の難、海中で遭難しそうな時、刀で切られようとする時、その他、様々な難に遭う時に南無觀世音菩薩と一緒に称えれば難を逃れることができるとされます。これは觀音さまがお釈迦さまの大慈悲を体し、常に一切の衆生を救おうと心がけているからであり、法華経の広宣流布を願っているからなのです。

さて本年も遅ればせながらの年間行事予定のお届けとなりますが、『信仰は楽しく！』をモットーに、また『来た人が笑顔になれるお寺』を目指しておりますので、どうぞ觀音さまの笑みを浮かべたお顔を拝しに、お参りいただきますよう、よろしくお願ひいたします。

妙見山 本住寺
Honjuzi

* 仏事に関するご相談やお困りごと等がございましたら、どうぞお気軽にご相談ください。
* 法事のご予約はお早目にお願いいたします。
お寺の都合によりご希望される日時でもお受けできない場合がございますので、ご了承ください。



こぢょっこ寺の行事案内

春のお彼岸

令和4年3月21日（月・祝）午前11時より
お彼岸とは、春分・秋分の日をはさんで前後三日の七日間、日常生活の中で自らを振り返り、今を生きていることの意味を考え、神仏に感謝し、ご先祖様をご供養する大切な期間です。

全ての檀家さんのご先祖供養の法要を行います。個別に卒塔婆供養を希望される方は、別紙の申込書からお申し込みください。

✿花まつり✿

令和4年4月30日（土）午前10時30分より

4月8日はお釈迦様の誕生日、本住寺では旧暦に近い日の週末に法要を行います。

庭先や野に咲く花をお供えし、誕生仏に甘茶を灌いで、お釈迦様の誕生を寿ぎましょう。
当日、法要の後に『総代世話人会』も予定しておりますので、よろしくお願ひいたします。

信行唱題会

毎月第3金曜日 午後2時より

（参加費：500円お茶菓子付）

太鼓のリズムでお題目♪

唱えた後は、気分スッキリ！

呼吸法で心身の調和をはかり

心も身体も健康になります。

観音経写経会

毎月第3土曜日 午前9時～午後5時(随時)

（参加費無料・ただしお手本代が千円かかります）

ただ静かに観音経を書き写す。

仏さまと向き合い、自分自身と向き合う。

日頃のストレスで疲れた心をリフレッシュ。

心豊かなひとときをどうぞ。

その他イベントなど

その他、講師の先生をお招きして様々なレッスンも開催しております。日時や詳細につきましてはお寺までお問い合わせください。（妙紀：080-5233-1270）

『こぢょっこアロマ』…初心者向けのアロマレッスンです。日常に活用できるアロマを楽しく学びます。

『Kie's Table』…陰陽五行の視点とネオ中医学の観点から「食」の大切さを学びます。

『フラワーレッスン花うふふ』…花添師によるお花のレッスンは、心華やぐ癒しの時間です。

『氣功教室＆歌声喫茶』…誰でも簡単に出来る氣功体操とウクレレにあわせて歌う懐かしい歌のひと時。

『美生氣功ヒーリング』…誰もが本来持っている自然治癒力と美しさを取り戻していく癒しの時間です。

御祈祷のご案内

本住寺では各種ご祈祷（お祓いやご祈念）が出来ます。ご祈祷は予約制で承っており、内容に合わせて御札やお守りをお渡しさせていただいております。お寺でのご祈祷の他、ご自宅等にお伺いしてご祈祷することも出来ますので、お気軽にご相談ください。

● ご 祈 願 （家内安全・身体健全・當病平癒・合格祈願等の各種お願い事など）

● 厄 除 け （厄年に当たる方や、八方塞がり等の運気向上など）

● 車体祈祷 （交通安全のご祈念とお車のお祓いをします）

・・・その他、地鎮祭や家祈祷なども出来ますので、ご相談ください。

妙見山本住寺 令和四年 年間行事予定表

一月 五日 ～七日	新年初祈祷	隨時祈祷を受け付けました
二月 三日	節分豆まき	最上稻荷の福豆は：
三月 二十一日	春のお彼岸（午前11時～）	ご先祖さまの供養をいたします (卒塔婆供養は別途受付)
四月 三日	開山大覚大僧正御命日	本年は第六五九回忌です
五月 三十日	春の妙見さま（旧三月十四日）	遠田講中の皆さまと妙見堂でお経
六月 十四日	花まつり（午前10時半～）	お花と甘茶を誕生仏に捧げます
七月 八日	境内清掃（4班 有井・呉妹・ 二万）	法要の後、『総代世話人会』を
八月 八日	災害復興祈念・万燈会（夕） (エヴァホール真備にて)	執り行います
九月 九日	境内清掃（5班 遠田）	真備町仏教界による豪雨被災地復興
十月 十五日	お盆のお経回り	祈願の供養の法要です
十一月 十一日	境内清掃（1班 関屋）	よろしくお願ひいたします
十二月 二十三日	秋の妙見さま（旧八月十四日）	皆さまのお家へお経に参ります
十一月 五日	御会式（旧暦十月十一日夕） ※総代世話人（回向袋）	遠田講中の皆さまと妙見堂でお経
十二月 十一日	境内清掃（2班 谷本・金谷） お焚き上げ	よろしくお願ひいたします
十一月 十五日	観音経写経 納経会	ご先祖さまの供養をいたします (卒塔婆供養は別途受付)
十二月 十七日	書きためたお写経をお清めして 御宝前へ納めます	古いお札や塔婆などを抜魂し、お焚き 上げいたします

年表 四年回忌 今年

一周忌—令和三年
三回忌—令和二年
七回忌—平成二八年
一三回忌—平成二二年
一七回忌—平成一八年
二三回忌—平成一二年
五〇回忌—昭和四八年

二七回忌—平成八年
三三回忌—平成二年
三七回忌—昭和六一年
四三回忌—昭和五五年
四七回忌—昭和五一年

